

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

| Platinum | Price | Date |
|----------|---------|-----------|
| Open | 1080.00 | 2022/3/14 |
| High | 1080.00 | 2022/3/14 |
| Low | 984.00 | 2022/3/16 |
| Close | 1027.00 | 2022/3/18 |

円建て 円/グラム

| Platinum | Price | Date |
|----------|---------|-----------|
| Open | 4092.00 | 2022/3/14 |
| High | 4092.00 | 2022/3/14 |
| Low | 3746.00 | 2022/3/16 |
| Close | 3934.00 | 2022/3/18 |

ドル建て ドル/TOZ

| Palladium | Price | Date |
|-----------|---------|-----------|
| Open | 2797.00 | 2022/3/14 |
| High | 2797.00 | 2022/3/14 |
| Low | 2347.00 | 2022/3/14 |
| Close | 2493.00 | 2022/3/18 |

円建て 円/グラム

| Palladium | Price | Date |
|-----------|----------|-----------|
| Open | 10551.00 | 2022/3/14 |
| High | 10551.00 | 2022/3/14 |
| Low | 8900.00 | 2022/3/14 |
| Close | 9553.00 | 2022/3/18 |



ニュースエクスプレス

ウクライナの戦争と半導体不足で世界の自動車生産、500万台以上減産か

自動車産業の動向予測で注目度が高い調査会社は、主にロシアによるウクライナへの軍事侵攻を原因として、今年と来年の自動車生産を500万台以上引き下げる見通しを発表した。

S&P グローバル・モビリティ (旧IHS Markit) は2022年と2023年の自動車生産台数の見通しをそれぞれ 260万台ずつ引き下げ、今年は8160万台、来年は8850万台とした。

「減産の可能性は非常に大きい」とS&P グローバル・モビリティのエグゼクティブ・ディレクターのMark Fulthorpeが3月16日の発表で語った。最悪の場合は今年と来年の自動車生産台数はそれぞれ400万台ずつ減るとしている。

S&P グローバル・モビリティは、燃料価格と原材料価格の高騰、半導体不足問題の悪化、ウクライナからのワイヤーハーネス (組み電線) の供給中断などを、ウクライナへの軍事侵攻による影響として指摘している。

さらに半導体製造に必要なネオンガスのウクライナからの供給、ロシアからのパラジウムの供給にも支障が出る可能性がある。PGMは排気ガスを浄化する触媒装置に欠かせない原材料である。

中国で再び新型コロナウイルス感染症が拡大し、深セン市や長春市を含む工業地帯で閉鎖される工場が増えており、今週はトヨタ、フォルクスワーゲングループ、テスラなどの工場が閉鎖されている。

<https://www.metalsdaily.com/link/328595/ukraine-war-chip-shortage-expected-to-trim-global-production-by-more-than-5-million-vehicles.htm>

イムプラッツ、RBPlat 株保有を36.41%へ

インバラ・プラチナム (イムプラッツ)は Royal Bafokeng Platinum (RBPlat)の株式保有率を0.75% から36.41% へ上げることヨハネスブルグ証券取引所への報告で明らかにした。

これは同社が保有していないRBPlat 株に対しての義務的公開買付で、買付は6月17日まで。

イムプラッツの提案は、RBPlat 一株90ランド、さらにはRBPlat 株一株につきイムプラッツ株 0.3株をオファーするというもの。

同社は、RBPlat が2021財務年度の最終配当金を一株につき5.35ランドと発表した後も、オファーには変更がないことと3月10日に発表した。

同社は「RBPlat が決済日前にさらに配当金を増やす、あるいは株主に何らかの分配をすれば、我々は提案書にあるベースオファーを調整する権利を有する。」ともした。

RBPlatの主要株主の一角で、イムプラッツへの株式売却を決定していないのは国営のPublic Investment Corporation (PIC)で、12月にイムプラッツに1%から2%の株を売却するまではRBPlat 株の10% を所有していた。

RBPlatのもう一つの重要な株主はノーザム・プラチナムで、34.9% まで株保有を増やし、オプション権によりさらに増やすことも可能だ。

RBPlatに対するノーザムの思惑に対し、退任するRBPlatのCEO、Steve Phiriは怒りをあらわにしており、「オファーを考えているどんな (大) 株主でも我慢するか、口をつくむべきで、RBPlatの株主を蔑ろにしてはならないし、不安に陥れてはならない。」と語った。

<https://www.metalsdaily.com/link/328593/implats-nudges-up-stake-in-rbplat-to-3641-.htm>

Translated by JBMA Osawa KAZUKO



WPIC直近の活動

- 英国王立造幣局はエリザベス女王のプラチナジュビリーを記念して、これまでで大きさにして最大となる、直径 150ミリ 重さ2キログラムのプラチナコインを発表した。詳しくはプラチナ豆知識「スーパーサイズプラチナ」(2022年3月16日)をご覧ください。

<https://platinuminvestment.com/about/60-seconds-in-platinum/2022/03/16>

- 欧州委員会は、ロシアから輸入している天然ガス 250 億 m3から 500 億 m3をグリーン水素に切り替える計画を発表した。実現すれば 2030 年までにおおよそ年間 7.5 トンのプラチナが必要となる。この計画によって

欧州の水素製造能力が増加し、燃料電池自動車 (FCEV)の普及に繋がれば、世界の自動車触媒のプラチナ需要に相当する量の需要が、燃料電池自動車関連で生まれるだろう。詳しくは「プラチナ展望 2022年3月号 天然ガスをロシアに頼る欧州、依存脱却で水素の利用が増え、プラチナ需要にプラスへ」をご覧ください。

https://platinuminvestment.com/files/854339/WPIC_Platinum_Perspectives_March_2022.pdf



(@wpicjapan)